



夢 実 現



令和6年度スタート

始業式

4月8日（月）令和6年度がスタートしました。就任式で新任職員31名が紹介され、附属桜中学校2年生40名、高校2、3年生622名が始業式に参加。気持ちも新たに令和6年度を迎えました。

それぞれ、春休みの課題であった「夢実現に向けた具体的な計画とスタート」というチャンスをつかみ、期待に満ち溢れた始業式となりました。

最も盛り上がったのは、「担任紹介」各クラス担任・副担任が紹介されることに拍手と喜びの笑顔、悲鳴？が体育館中に沸き起こり、1年のスタートを切りました。今年度のテーマの一つに「笑顔」を掲げました。



祝 入学式

4月8日（月）新入生の保護者並びに多数のご来賓にご臨席を賜り、令和6年度入学式が挙行されました。今年の新入生は、附属桜中学校40名、高等学校321名計361名。どの顔も期待と希望に満ち溢れ、緊張しながらも堂々とした入場で初々しさとともに凛々しさを感じさせてくれました。新入生の誓いのことばを受け、生徒会長の比嘉芽吹さんが、新入生の不安を払拭する歓迎のことばで迎え入れました。高校と中学校新たな学校生活は夢実現への第一歩。今何をすべきかしっかりと考え、その計画を実行し、前に進んでいく。その決意が感じられる入学式でした。



始業式でみせた全校生徒の笑顔は、令和6年度も、昨年度以上の充実感を予感させるものでした。全員で力を合わせ新たな歴史を作ってくれること間違いなしです。



新入生代表誓いのことば（抜粋）

新入生代表（高校）安里 太一

暖かな日差しとともに吹く風が心地よく感じられる季節となりました。緑色の葉が青々と茂り、春の美しい花も咲き始める今日、この良き日に、新入生321名は、受験という大きな壁を乗り越えて、この名護高校へ入学することができました。私達新入生は、期待と希望に胸を膨らませ、新たな一歩を踏み出すと知っています。「文武両道」の精神の下、校訓である「知性を研ごう」「感性を鍛えよう」「個性を育てよう」という三つの柱を意識し、行事や普段の授業に、自主性をもって取り組んでいきたいと思えます。時に迷うことや、思い悩むこともあるかもしれませんが、しかし、そんな時でも自分を見失うことなく、今ここにいる仲間と支え合って乗り越えていきたいです。一度しかない高校生活を悔いのないものにするために、今何をすべきなのかを考え、名護高生としての責任と自覚をもち、勉強や部活動に全力で取り組んでいこうと思えます。私達がこうして入学できたのは、家族をはじめ、周りの人達の支えがあったからだと思います。これからも、心配をかけることがあってもいいかもしれませんが、温かく見守ってくださいます。

新入生代表（中学校）比嘉遼一朗

桜の花が咲き誇った名護城の木々が新緑に輝く季節となりました。今日私たちが40名は名護高等学校附属桜中学校に入学できることをうれしく思います。私達は、つい2週間前までランドセルを背負った小学生で、桜中学校に入学するために必死に勉強に取り組みしました。合格できるか不安でしたが、受験を通して私達は成長できたと思えます。同時に親しい友人達とお別れも経験しました。少し寂しい気持ちもありますが、お互いがそれぞれの環境で頑張ることを誓い、それぞれの場所での日々を迎えたいという実感がわき、ワクワクしています。しかし、不安もあります。勉強が難しくなると聞いたからです。ただ、目標を設定し、達成するうれしさ喜びを知っている私達は皆さんの壁にも挑戦し、互いに高め合い切磋琢磨していきます。嘉津宇岳から望む名護の桜が、地域の人たちを楽しませることができるよう一生懸命励んでいきます。



新年度あいさつ

今年度、新入生361名を迎え、教職員も31名が新たに本校に赴任しました。生徒数が高校943名、中学校80名、計1023名で職員数も101名となり、大きな学校ですが、生徒、保護者、地域と共に、個性を尊重しながら、それぞれが「高い志を持ち、夢を実現」できるよう生徒一人ひとりの「命」を守り、「心」に寄り添い、「夢」を育み、未来につながる「今」を大切にしながら、学校教育活動に取り組んでいきます。昨年度は、各行事において生徒が主体となって取り組み、4年ぶりの体育祭を始め多くの学校行事を大盛況で終えることができました。進路実績や高校入試においても過去最高を記録した他、部活動においても、サッカー部の全国大会初出場をはじめ、体育系、文化系の多くの種目において全国大会・九州大会出場を果たした他、みんなが「ありがごとく」という気持ちになれる頑張りを見せてくれました。生徒の皆さんは、自分の将来の夢・目標を高く持ち、その希望を叶えるために身近な目標と計画を立て、今何をすべきか考えて日々を大切にしてください。その繰り返しが「夢実現」に繋がります。そして、今年度のテーマの一つは「笑顔」です。笑顔はすべての人の心を和ませ、幸せを引き寄せてくれます。学校中に笑顔の花を咲かせ、昨年度以上に「名護高サイコー」と言えるよう、共に充実した学校生活にしていきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様にもこれまで同様、本校へのご理解とご支援・ご協力をお願い申し上げます。